

事業者インタビュー

女性ドライバーや、若年層ドライバーの採用状況について

- ★ 当社には、現在、ドライバーが49名おりますが、女性が13名となっており、女性比率は26.5%です。年齢は、20代 1名、30代 5名、40代 8名、50代 15名、60代 17名、70代 3名という構成です。

女性ドライバー・若年層ドライバーの評判について

- ★ とても評判がよく、地元密着の営業をしている当社では、お客様から子供や孫のようにかわいがられています。
タクシーは輸送業ではなく、移動空間を快適に過ごしていただくサービス業です。高齢化が進む中、女性ならではの細かな配慮や優しさ、笑顔や安心感をお客様が求めていると感じており、女性ドライバーを50%にする計画で求人をしています。
また、接客技術を磨く女性・若年ドライバーに先輩も刺激を受けて、お互いが切磋琢磨し合うという効果も生まれています。



小池社長

社員教育やドライバーのキャリアアップについて

- ★ 第2種自動車運転免許証取得・介護職資格・子育てタクシードライバー資格、業務に必要な法令関係・接客接遇・地理など、厚生労働省のジョブカード制度も活用しながら研修を実施しています。
タクシードライバーの収入は、新卒から5年くらいまでは、他の職業よりもかなり高い水準だと思います。当社では、会社説明会などで、起業を目指して貯金したい方、やりたいことに気づくまで働きたい方など、3年～5年だけ働きたいという方も歓迎しているという話をしています。
また、結婚や子育てなど人生の一大イベントでの退社も大歓迎。復職したいと思ったら即復職も可能であり、当社で得たタクシースキルは全国どこでも生涯使えるという話をしています。もちろん、育児のための休職・休暇制度も整えています。

事業者インタビュー

女性専用の休憩室や宿舎など、特別な施設の整備状況について

- ★ 女性専用の特別な施設を整備しているわけではありませんが、採用面接で希望する働き方や収入などの話をしっかりと聞き、その人にとって、本当に働きやすい職場となるように努力しており、国土交通省の女性ドライバー応援企業の認定も受けています。そうした対応が、当社に女性ドライバーが多いということに繋がっていると思っています。

雇用促進に関する工夫について

- ★ 5時間労働などの家庭事情に配慮したシフトを用意しています。
また、1ヶ月に1回程度、カフェでランチ付きの会社説明会を開催しています。女性が多く参加してくれており、採用にも繋がっています。
今後も女性や若年層を採用するためにいろいろな取組を考えており、それを実施していきたいと思っています。



自社におけるPRポイントについて

- ★ 当社の事業は街のお役立ち業であり、地域から愛され、頼りにされる「街のインフラ」を目指しています。ユニバーサル社会を目指している今日において、当社の介護タクシーや子育てタクシーの取組は地域の方々から高い評価を頂いており、無線配車によるお客様からの指名が非常に多い会社です。

就職活動をしている方へのメッセージ

- ★ ユニバーサルな社会をめざしている中で、ドア・ツー・ドアのタクシーは活躍する場面が多く、皆さんが考えているよりも収入は高いと思います。たくさんの「ありがとう」と「給料」の両方をいただけるタクシードライバーという職業を就職の選択肢の一つとして考えて頂きたいと思います。

事業者インタビュー

タクシー事業者の方へ、雇用促進に向けたアドバイス

★ タクシードライバーのイメージがつかめない、良くない。そもそもどんな仕事か理解されていないため、就職活動をしている方の職業の選択肢にタクシードライバーが入っていない状況にあります。

業界全体で、どんな人が仕事を探しているのか、そうした人に知らせる場所がどこにあるのかということを常に考え、タクシードライバーの魅力をアピールしていければと思っています。



小池運行管理部長

小池社長

ハローワークと協力した京葉支部合同就職説明会について

★ 求職者に対して、タクシーのイメージを変えるための取組が何かできないかという話を支部内でしていたときに、厚生労働省で運輸業の人材確保対策を強化する取組があり、協力して合同就職説明会を行うこととなりました。

協力して説明会を進めていく中で、ハローワークの方に、タクシードライバーという仕事は、「こんなに稼げるんだ」、「こんなにいい条件なんだ」と思っただけのようになったと感じています。

実際に、事務職を希望してハローワークに相談に来た方に対し、希望する給料や勤務時間からすればタクシードライバーがよいのではないかと勧めていただいて、ドライバーとなった方もいます。

合同就職説明会の取組は、ドライバーの採用にも繋がっており、引き続き、協力して取組んでいきたいと思っています。



本社営業所